

◆ 財政学演習 ◆



江波戸 順史



税理士試験一部科目免除（税法）対象

演習では、理論的な観点から租税に関する研究を行う。財政学では、租税が経済にどのような影響を与えるかに関心があり、問題点を明らかにし解決することを課題とする。経済学の理論を援用して考察することもある。税法の研究手法とは異なるため注意してほしい。

受講生には財政学の基礎的知識を有することを求める。財政とは何か、なぜ政府が必要なのか、財政や租税の機能について説明できることが望ましい。また、ミクロ経済学、マクロ経済学の知識もあるとなお良い。理論分析に興味がある受講生の参加を歓迎する。

なお、私の研究領域は国際課税である。これまで移転価格税制を研究テーマにしてきたが、最近ではデジタル課税を研究している。GAFによる物理的活動拠点を必要としないネットビジネスが展開される中、市場国における課税に関心がある。

経済学コース